

個別規程 IIJ GIO インフラストラクチャーP2

令和3年10月1日現在
株式会社インターネットイニシアティブ

第1条(分類)

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 は、大分類、中分類及び小分類に分類されます。

2 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 には、次の大分類(以下この個別規程において「大分類」といいます。)があります。

大分類	内容
パブリックリソース	仮想サーバ機能に関するサービスカテゴリ
プライベートリソース	仮想化されていない物理サーバ機能及び仮想化プラットフォーム機能に関するサービスカテゴリ
ストレージリソース	ストレージ機能に関するサービスカテゴリ

3 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 には、大分類毎に、次の中分類(以下この個別規程において「中分類」といいます。)があります。

(1) パブリックリソース関係

中分類	内容
仮想サーバ	仮想化されたサーバを提供する機能
システムストレージ	仮想サーバにおいて利用可能なストレージを OS (Operating System) がインストールされた状態で提供する機能
追加ストレージ	仮想サーバにおいて利用可能なストレージを OS がインストールされていない状態で提供する機能
ストレージアーカイブ	システムストレージから作成したストレージのイメージを保存するためのストレージ領域を提供する機能
ネットワーク	仮想サーバにおいて利用可能な IP アドレス又は契約者のプライベートネットワークとして利用するための VLAN を提供する機能
FW/LB	仮想化されたファイアウォール及びロードバランサを提供する機能

(2) プライベートリソース関係

中分類	内容
物理サーバ	仮想化されていない物理サーバを、OS をインストールした専有の状態を提供する機能
仮想化プラットフォーム VW シリーズ	仮想化されていない物理サーバを、OS、仮想化基盤ソフトウェア (VMware, Inc. が提供するもの) 等をインストールした専有の状態を提供する機能
ネットワーク	プライベートリソースのカテゴリにおいて利用可能な IP アドレス 又は VLAN を提供する機能
コネクタ	IIJ GIO インフラストラクチャーP2 と当社が指定するサービスとの接続を提供する機能

(3) ストレージリソース関係

中分類	内容
NFS ストレージ	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、NFS プロトコルで利用するためのサーバ及びストレージボリュームを提供する機能
CIFS ストレージ	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、CIFS プロトコルで利用するためのサーバ及びストレージボリュームを提供する機能

4 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 には、中分類毎に、次の小分類(以下この個別規程において「小分類」といいます。)があります。

(1) パブリックリソース関係

(i) 仮想サーバ関係

小分類	内容
性能保証タイプ	仮想サーバの資源(サーバの CPU、メモリ、帯域をいいます。以下同じとします。)を一の契約者で専有する状態で提供する機能
ベストエフォートタイプ	仮想サーバの資源を複数の契約者で共有する状態で提供する機能
専有タイプ	仮想サーバを物理サーバ単位で契約者に割り当てた状態で提供する機能

(ii) システムストレージ関係

小分類	内容
-----	----

タイプ S	仮想サーバにおいて利用可能なストレージを OS がインストールされた状態で提供する機能
タイプ X	タイプ S に、ストレージデータの暗号化及びバックアップ機能が付加された機能

(iii)追加ストレージ関係

小分類	内容
性能保証タイプ S	仮想サーバにおいて利用可能なストレージを一の契約者で専有する状態で提供する機能
性能保証タイプ X	性能保証タイプ S に、ストレージデータの暗号化機能が付加された機能
ベストエフォートタイプ S	仮想サーバにおいて利用可能なストレージを複数の契約者で共有する状態で提供する機能
ベストエフォートタイプ X	ベストエフォートタイプ S に、ストレージデータの暗号化機能が付加された機能

(iv)ストレージアーカイブ関係

小分類	内容
ストレージアーカイブ	システムストレージから作成したストレージのイメージを保存するためのストレージ領域を提供する機能

(v)ネットワーク関係

小分類	内容
インターネット接続	インターネットに接続するための IP アドレスを提供する機能
プライベートネットワーク	契約者のプライベートネットワークとして利用するための VLAN を提供する機能

(vi)FW/LB 関係

小分類	内容
FW+LB 専有タイプ	ファイアウォール及びロードバランサの資源(ネットワークの帯域をいいます。冗長構成をとることができます。)を一の契約者で専有する状態で提供する機能
FW+LB ベストエフォートタイプ	ファイアウォール及びロードバランサの資源(ネットワークの帯域をいいます。冗長構成で提供されます。)を複数の契約者で共有する状態で提供する機能
ファイアウォール	ファイアウォールの資源(ネットワークの帯域をいいます。冗長構成で提供されます。)を一の契約者で専有する状態で提供する機能

(2) プライベートリソース関係

(i)物理サーバ関係

小分類	内容
シングルタイプ	一の物理サーバを提供する機能
クラスタタイプ	二の冗長化された物理サーバを提供する機能

(ii)仮想化プラットフォーム VW シリーズ関係

小分類	内容
ベースセット	VMware vSphere ESXi サーバ、データストア及びネットワークの管理を提供する機能
バックアップセット	契約者の構築した仮想マシンをバックアップする機能及びバックアップからのリストアを提供する機能
VMware vSphere ESXi サーバ	仮想化基盤ソフトウェアがインストールされたサーバを提供する機能
データストア	VMware vSphere ESXi サーバと接続し、契約者が構築した仮想マシンのイメージ等を格納するストレージを提供する機能

(iii)ネットワーク関係

小分類	内容
インターネット接続	インターネットに接続するための IP アドレスを提供する機能
プライベートネットワーク	契約者のプライベートネットワークとして利用するための VLAN を提供する機能
ローカルネットワーク	契約者が仮想化プラットフォーム VW シリーズ上に構築した仮想マシンの間で利用するための VLAN を提供する機能

(iv)コネクタ関係

小分類	内容
サービスコネクタ	当社が指定するサービスにおいて提供される機器の設置場所、電源及び物理的操作を提供し、かつ、当該機器を IIJ GIO インフラストラクチャーP2 に接続するネットワークを提供する機能
DC コネクタ	IIJ GIO インフラストラクチャーP2 と契約者のラック(当社が定める範囲とします。)を接続するネットワークを提供する機能
データストアコネクタ	IIJ GIO インフラストラクチャーP2 と契約者のラック(当社が定める範囲とします。)にある契約者のストレージ装置を接続するファイバチャネルを提供する機能
バックアップコネクタ	IIJ GIO インフラストラクチャーP2 と契約者のラック(当社が定める範囲とします。)にある契約者のバックアップ装置を接続するファイバチャネルを提供する機能

(3) ストレージリソース関係

(i) NFS ストレージ関係

小分類	内容
プライマリ NFS サーバ	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、NFS プロトコルで利用するためのサーバを提供する機能
NFS ボリューム	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、プライマリ NFS サーバにストレージボリュームを提供する機能
リモートサイト NFS サーバ	NFS ボリュームのうち、リモートサイトにあるストレージボリュームを参照するための NFS プロトコルを利用するサーバをリモートサイトで提供する機能

(ii) CIFS ストレージ関係

小分類	内容
プライマリ CIFS サーバ	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、CIFS プロトコルで利用するためのサーバを提供する機能
CIFS ボリューム	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、プライマリ CIFS サーバにストレージボリュームを提供する機能
リモートサイト CIFS サーバ	CIFS ボリュームのうち、リモートサイトにあるストレージボリュームを参照するための CIFS プロトコルを利用するサーバをリモートサイトで提供する機能

第 2 条(品目)

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 には、小分類毎に、次の品目(以下この個別規程において「品目」といいます。)があります。

(1) パブリックリソース関係

(i) 仮想サーバ関係

小分類	品目	内容
性能保証タイプ	VG1-3	仮想サーバの仕様が、CPU:1コア、メモリ:3GB、帯域上限:100Mbps であるもの

VG2-6	仮想サーバの仕様が、CPU:2コア、メモリ:6GB、帯域上限:300Mbps であるもの
VG4-12	仮想サーバの仕様が、CPU:4コア、メモリ:12GB、帯域上限:300Mbps であるもの
VG6-24	仮想サーバの仕様が、CPU:6コア、メモリ:24GB、帯域上限:500Mbps であるもの
VG8-32	仮想サーバの仕様が、CPU:8コア、メモリ:32GB、帯域上限:1Gbps であるもの
VG12-48	仮想サーバの仕様が、CPU:12コア、メモリ:48GB、帯域上限:1Gbps であるもの
VG16-64	仮想サーバの仕様が、CPU:16コア、メモリ:64GB、帯域上限:1Gbps であるもの
VG2-3	仮想サーバの仕様が、CPU:2コア、メモリ:3GB、帯域上限:300Mbps であるもの
VG4-6	仮想サーバの仕様が、CPU:4コア、メモリ:6GB、帯域上限:300Mbps であるもの
VG6-12	仮想サーバの仕様が、CPU:6コア、メモリ:12GB、帯域上限:500Mbps であるもの
VG8-24	仮想サーバの仕様が、CPU:8コア、メモリ:24GB、帯域上限:1Gbps であるもの
VG12-32	仮想サーバの仕様が、CPU:12コア、メモリ:32GB、帯域上限:1Gbps であるもの
VG1-6	仮想サーバの仕様が、CPU:1コア、メモリ:6GB、帯域上限:100Mbps であるもの

	VG2-12	仮想サーバの仕様が、CPU:2コア、メモリ:12GB、帯域上限:300Mbps であるもの
	VG4-24	仮想サーバの仕様が、CPU:4コア、メモリ:24GB、帯域上限:300Mbps であるもの
	VG6-32	仮想サーバの仕様が、CPU:6コア、メモリ:32GB、帯域上限:500Mbps であるもの
	VG8-48	仮想サーバの仕様が、CPU:8コア、メモリ:48GB、帯域上限:1Gbps であるもの
ベストエフォートタイプ	VB0-1	仮想サーバの仕様が、CPU:1v コア、メモリ:1GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):50Mbps であるもの
	VB1-2	仮想サーバの仕様が、CPU:2v コア、メモリ:2GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):100Mbps であるもの
	VB2-3	仮想サーバの仕様が、CPU:4v コア、メモリ:3GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):150Mbps であるもの
	VB4-6	仮想サーバの仕様が、CPU:6v コア、メモリ:6GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):300Mbps であるもの
	VB8-12	仮想サーバの仕様が、CPU:12v コア、メモリ:12GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):500Mbps であるもの

VB12-24	仮想サーバの仕様が、CPU: 16v コア、メモリ: 24GB、帯域上限(グローバル): 1Gbps、帯域上限(プライベート): 1Gbps であるもの
VB16-32	仮想サーバの仕様が、CPU: 20v コア、メモリ: 32GB、帯域上限(グローバル): 1Gbps、帯域上限(プライベート): 1Gbps であるもの
VB1-1	仮想サーバの仕様が、CPU: 2v コア、メモリ: 1GB、帯域上限(グローバル): 1Gbps、帯域上限(プライベート): 100Mbps であるもの
VB2-2	仮想サーバの仕様が、CPU: 4v コア、メモリ: 2GB、帯域上限(グローバル): 1Gbps、帯域上限(プライベート): 150Mbps であるもの
VB4-3	仮想サーバの仕様が、CPU: 6v コア、メモリ: 3GB、帯域上限(グローバル): 1Gbps、帯域上限(プライベート): 300Mbps であるもの
VB8-6	仮想サーバの仕様が、CPU: 12v コア、メモリ: 6GB、帯域上限(グローバル): 1Gbps、帯域上限(プライベート): 500Mbps であるもの
VB12-12	仮想サーバの仕様が、CPU: 16v コア、メモリ: 12GB、帯域上限(グローバル): 1Gbps、帯域上限(プライベート): 1Gbps であるもの
VB0-2	仮想サーバの仕様が、CPU: 1v コア、メモリ: 2GB、帯域上

		限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):50Mbpsであるもの
	VB1-3	仮想サーバの仕様が、CPU:2v コア、メモリ:3GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):100Mbpsであるもの
	VB2-6	仮想サーバの仕様が、CPU:4v コア、メモリ:6GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):150Mbpsであるもの
	VB4-12	仮想サーバの仕様が、CPU:6v コア、メモリ:12GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):300Mbpsであるもの
	VB8-24	仮想サーバの仕様が、CPU:12v コア、メモリ:24GB、帯域上限(グローバル):1Gbps、帯域上限(プライベート):500Mbpsであるもの
専有タイプ	VD16-96-SSD	仮想サーバの仕様が、CPU:16 コア、メモリ:96GB、ストレージ:400GB(SSD)、帯域上限(プライベート):8Gbpsであるもの
	VD16-192-FIPX	仮想サーバの仕様が、CPU:16 コア、メモリ:192GB、ストレージ:1000GB(ioMemory)、帯域上限(プライベート):8Gbpsであるもの
	VD20-256-NVME	仮想サーバの仕様が、CPU:20 コア、メモリ:256GB、ストレージ:4000GB(NVMe)、帯域上

		限(プライベート):8Gbps であるもの
--	--	-----------------------

備考

- (1)「帯域上限」は、仮想サーバにおいて利用可能な帯域の上限を指します。
- (2)「帯域上限(グローバル)」は、インターネット接続において利用可能な帯域の上限を指します。
- (3)「帯域上限(プライベート)」は、プライベートネットワークの接続において利用可能な帯域の上限を指します。

(ii)システムストレージ関係

小分類	品目	内容
タイプ S	S30GB/CentOS 6 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: CentOS 6 (64bit) であるもの
	S30GB/CentOS 7 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: CentOS 7 (64bit) であるもの
	S30GB/RHEL 6 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Red Hat Enterprise Linux 6 (64bit) であるもの
	S30GB/RHEL 7 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Red Hat Enterprise Linux 7 (64bit) であるもの
	S30GB/Ubuntu 14.04 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Ubuntu 14 (64bit) であるもの
	S30GB/Ubuntu 16.04 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Ubuntu 16 (64bit) であるもの
	S30GB/Ubuntu 18.04 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Ubuntu 18 (64bit) であるもの
	S60GB/Windows Server 2008 R2 Standard :64bit	ストレージの仕様が、容量: 60GB、OS: Windows Server

		2008 R2 Standard (64bit)であるもの
	S60GB/Windows Server 2012 R2 Standard :64bit	ストレージの仕様が、容量: 60GB、OS: Windows Server 2012 R2 Standard (64bit)であるもの
	S60GB/Windows Server 2016 Standard :64bit	ストレージの仕様が、容量: 60GB、OS: Windows Server 2016 Standard (64bit)であるもの
タイプ X	SX30GB/CentOS 6 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: CentOS 6 (64bit)であるもの
	SX30GB/CentOS 7 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: CentOS 7 (64bit)であるもの
	SX30GB/CentOS 8 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: CentOS 8 (64bit)であるもの
	SX30GB/RHEL 6 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Red Hat Enterprise Linux 6 (64bit)であるもの
	SX30GB/RHEL 7 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Red Hat Enterprise Linux 7 (64bit)であるもの
	SX30GB/RHEL 8 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Red Hat Enterprise Linux 8 (64bit)であるもの
	SX30GB/Ubuntu 14.04 :64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Ubuntu 14 (64bit)であるもの

	SX30GB/Ubuntu 16.04 : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Ubuntu 16 (64bit) であるもの
	SX30GB/Ubuntu 18.04 : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Ubuntu 18 (64bit) であるもの
	SX30GB/Ubuntu 20.04 : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: Ubuntu 20 (64bit) であるもの
	SX60GB/Windows Server 2008 R2 Standard : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 60GB、OS: Windows Server 2008 R2 Standard (64bit) であるもの
	SX60GB/Windows Server 2012 R2 Standard : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 60GB、OS: Windows Server 2012 R2 Standard (64bit) であるもの
	SX60GB/Windows Server 2016 Standard : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 60GB、OS: Windows Server 2016 Standard (64bit) であるもの
	SX60GB/Windows Server 2019 Standard : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 60GB、OS: Windows Server 2019 Standard (64bit) であるもの
	SX30GB/AlmaLinux 8 : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: AlmaLinux 8 (64bit) であるもの
	SX30GB/CentOS Stream 8 : 64bit	ストレージの仕様が、容量: 30GB、OS: SX30GB/CentOS Stream 8 (64bit) であるもの

(iii)追加ストレージ関係

小分類	品目	内容
性能保証タイプ S	G100GB:IOPS1000	ストレージの仕様が、容量: 100GB、IOPS 値: 1000 であるもの

	G100GB:IOPS2000	ストレージの仕様が、容量: 100GB、IOPS 値:2000 である もの
	G300GB:IOPS1000	ストレージの仕様が、容量: 300GB、IOPS 値:1000 である もの
	G300GB:IOPS2000	ストレージの仕様が、容量: 300GB、IOPS 値:2000 である もの
	G300GB:IOPS3000	ストレージの仕様が、容量: 300GB、IOPS 値:3000 である もの
	G500GB:IOPS2000	ストレージの仕様が、容量: 500GB、IOPS 値:2000 である もの
	G500GB:IOPS3000	ストレージの仕様が、容量: 500GB、IOPS 値:3000 である もの
	G500GB:IOPS4000	ストレージの仕様が、容量: 500GB、IOPS 値:4000 である もの
	G1000GB:IOPS3000	ストレージの仕様が、容量: 1000GB、IOPS 値:3000 であ るもの
	G1000GB:IOPS4000	ストレージの仕様が、容量: 1000GB、IOPS 値:4000 であ るもの
	G1000GB:IOPS5000	ストレージの仕様が、容量: 1000GB、IOPS 値:5000 であ るもの
性能保証タイプ X	GX100GB:IOPS1000	ストレージの仕様が、容量: 100GB、IOPS 値:1000 である もの
	GX100GB:IOPS2000	ストレージの仕様が、容量: 100GB、IOPS 値:2000 である もの

	GX300GB : IOPS1000	ストレージの仕様が、容量：300GB、IOPS 値：1000 であるもの
	GX300GB : IOPS2000	ストレージの仕様が、容量：300GB、IOPS 値：2000 であるもの
	GX300GB : IOPS3000	ストレージの仕様が、容量：300GB、IOPS 値：3000 であるもの
	GX500GB : IOPS2000	ストレージの仕様が、容量：500GB、IOPS 値：2000 であるもの
	GX500GB : IOPS3000	ストレージの仕様が、容量：500GB、IOPS 値：3000 であるもの
	GX500GB : IOPS4000	ストレージの仕様が、容量：500GB、IOPS 値：4000 であるもの
	GX1000GB : IOPS3000	ストレージの仕様が、容量：1000GB、IOPS 値：3000 であるもの
	GX1000GB : IOPS4000	ストレージの仕様が、容量：1000GB、IOPS 値：4000 であるもの
	GX1000GB : IOPS5000	ストレージの仕様が、容量：1000GB、IOPS 値：5000 であるもの
ベストエフォートタイプ S	B100GB	ストレージの仕様が、容量：100GB であるもの
	B300GB	ストレージの仕様が、容量：300GB であるもの
	B500GB	ストレージの仕様が、容量：500GB であるもの
	B1000GB	ストレージの仕様が、容量：1000GB であるもの

	B2000GB	ストレージの仕様が、容量： 2000GB であるもの
ベストエフォートタイプ X	BX100GB	ストレージの仕様が、容量： 100GB であるもの
	BX300GB	ストレージの仕様が、容量： 300GB であるもの
	BX500GB	ストレージの仕様が、容量： 500GB であるもの
	BX1000GB	ストレージの仕様が、容量： 1000GB であるもの
	BX2000GB	ストレージの仕様が、容量： 2000GB であるもの

(iv)ストレージアーカイブ関係

小分類	品目	内容
ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	システムストレージから作成したストレージのイメージを保存するためのストレージ領域を提供するもの

(v)ネットワーク関係

小分類	品目	内容
インターネット接続	グローバル IP アドレス/V	インターネットに接続するための IP アドレスを提供する機能
プライベートネットワーク	プライベートネットワーク/V	契約者のプライベートネットワークとして利用するための VLAN を提供する機能

(vi)FW/LB 関係

小分類	品目	内容
FW+LB 専有タイプ	FW+LB/D 10Mbps	ファイアウォール及びロードバランサの仕様が、帯域上限： 10Mbps であるもの
	FW+LB/D 100Mbps	ファイアウォール及びロードバランサの仕様が、帯域上限： 100Mbps であるもの

	FW+LB/D 150Mbps	ファイアウォール及びロードバランサの仕様が、帯域上限：150Mbps であるもの
	FW+LB/D 1000Mbps	ファイアウォール及びロードバランサの仕様が、帯域上限：1000Mbps であるもの
FW+LB ベストエフォートタイプ	FW+LB/B 1000Mbps	ファイアウォール及びロードバランサの仕様が、帯域上限：1000Mbps であるもの
ファイアウォール	FW 100Mbps	ファイアウォールの仕様が、帯域上限：100Mbps であるもの
	FW 300Mbps	ファイアウォールの仕様が、帯域上限：300Mbps であるもの
	FW 500Mbps	ファイアウォールの仕様が、帯域上限：500Mbps であるもの

備考

(1)「帯域上限」は、インターネット接続において利用可能な帯域の上限を指します。

(2) プライベートリソース関係

(i)物理サーバ関係

小分類	品目	内容
シングルタイプ	PS12-64-C	物理サーバの仕様が、CPU：12コア、メモリ：64GB、ディスク：300GB(RAID1)、帯域上限：1Gpbs、OS：CentOS であるもの
	PS12-64-R	物理サーバの仕様が、CPU：12コア、メモリ：64GB、ディスク：300GB(RAID1)、帯域上限：1Gpbs、OS：Red Hat Enterprise Linux であるもの

	PS12-64-W	物理サーバの仕様が、CPU: 12 コア、メモリ: 64GB、ディスク: 300GB(RAID1)、帯域上限: 1Gpbs、OS: Windows であるもの
	PS16-64-C	物理サーバの仕様が、CPU: 16 コア、メモリ: 64GB、ディスク: 300GB(RAID1)、帯域上限: 1Gpbs、OS: CentOS であるもの
	PS16-64-R	物理サーバの仕様が、CPU: 16 コア、メモリ: 64GB、ディスク: 300GB(RAID1)、帯域上限: 1Gpbs、OS: Red Hat Enterprise Linux であるもの
	PS16-64-W	物理サーバの仕様が、CPU: 16 コア、メモリ: 64GB、ディスク: 300GB(RAID1)、帯域上限: 1Gpbs、OS: Windows であるもの
	PS24-96-C	物理サーバの仕様が、CPU: 24 コア、メモリ: 96GB、ディスク: 300GB(RAID1)、帯域上限: 1Gpbs、OS: CentOS であるもの
	PS24-96-R	物理サーバの仕様が、CPU: 24 コア、メモリ: 96GB、ディスク: 300GB(RAID1)、帯域上限: 1Gpbs、OS: Red Hat Enterprise Linux であるもの
	PS24-96-W	物理サーバの仕様が、CPU: 24 コア、メモリ: 96GB、ディスク: 300GB(RAID1)、帯域上限: 1Gpbs、OS: Windows であるもの
クラスタタイプ	PC12-64-FC-R	クラスタ構成された 2 台の物理サーバの仕様が、各々

		CPU:12 コア、メモリ:64GB、 ディスク:300GB(RAID1)、FC- HBA 搭載、帯域上限: 1Gpbs、OS:Red Hat Enterprise Linux であるもの
	PC12-64-FC-W	クラスタ構成された 2 台の物 理サーバの仕様が、各々 CPU:12 コア、メモリ:64GB、 ディスク:300GB(RAID1)、FC- HBA 搭載、帯域上限: 1Gpbs、OS:Windows であるも の
	PC16-64-FC-R	クラスタ構成された 2 台の物 理サーバの仕様が、各々 CPU:16 コア、メモリ:64GB、 ディスク:300GB(RAID1)、FC- HBA 搭載、帯域上限: 1Gpbs、OS:Red Hat Enterprise Linux であるもの
	PC16-64-FC-W	クラスタ構成された 2 台の物 理サーバの仕様が、各々 CPU:16 コア、メモリ:64GB、 ディスク:300GB(RAID1)、FC- HBA 搭載、帯域上限: 1Gpbs、OS:Windows であるも の
	PC24-96-FC-R	クラスタ構成された 2 台の物 理サーバの仕様が、各々 CPU:24 コア、メモリ:96GB、 ディスク:300GB(RAID1)、FC- HBA 搭載、帯域上限: 1Gpbs、OS:Red Hat Enterprise Linux であるもの
	PC24-96-FC-W	クラスタ構成された 2 台の物 理サーバの仕様が、各々 CPU:24 コア、メモリ:96GB、 ディスク:300GB(RAID1)、FC-

		HBA 搭載、帯域上限: 1Gpbs、OS:Windows であるもの
--	--	--

備考

(1)「帯域上限」は、サーバのネットワークインターフェースにおいて利用可能な帯域の上限を指します。

(ii)仮想化プラットフォーム VW シリーズ関係

小分類	品目	内容
ベースセット	ベースセット/VW	VMware vSphere ESXi サーバ、データストア及びネットワークの管理を提供するもの
バックアップセット	バックアップセット/VW	契約者の構築した仮想マシンをバックアップする機能及びバックアップからのリストア機能を提供するもの
VMware vSphere ESXi サーバ	VW12-128-FC	VMware vSphere ESXi サーバの仕様が、CPU:12 コア、メモリ:128GB、FC-HBA 搭載、帯域上限:1Gpbs、ハードウェア世代(当社が定める仕様上の世代であって、以下同じとします。):第1世代であるもの
	VW16-128-FC/S2	VMware vSphere ESXi サーバの仕様が、CPU:16 コア、メモリ:128GB、FC-HBA 搭載、帯域上限:1Gpbs、ハードウェア世代:第2世代であるもの
	VW16-128-FC-10G/S3	VMware vSphere ESXi サーバの仕様が、CPU:16 コア、メモリ:128GB、FC-HBA 搭載、帯域上限:10Gpbs、ハードウェア世代:第3世代であるもの
	VW24-192-FC/S4	VMware vSphere ESXi サーバの仕様が、CPU:24 コア、メモリ:192GB、FC-HBA 搭載、帯

		域上限:1Gpbs、ハードウェア 世代:第4世代であるもの
	VW24-192-FC-10G	VMware vSphere ESXi サーバ の仕様が、CPU:24コア、メモ リ:192GB、FC-HBA 搭載、帯 域上限:10Gpbs、ハードウェア 世代:第1世代であるもの
	VW24-192-FC-10G/S2	VMware vSphere ESXi サーバ の仕様が、CPU:24コア、メモ リ:192GB、FC-HBA 搭載、帯 域上限:10Gpbs、ハードウェア 世代:第2世代であるもの
	VW24-192-FC-10G/S3	VMware vSphere ESXi サーバ の仕様が、CPU:24コア、メモ リ:192GB、FC-HBA 搭載、帯 域上限:10Gpbs、ハードウェア 世代:第3世代であるもの
	VW24-192-FC-10G/S4	VMware vSphere ESXi サーバ の仕様が、CPU:24コア、メモ リ:192GB、FC-HBA 搭載、帯 域上限:10Gpbs、ハードウェア 世代:第4世代であるもの
	VW24-192-FC-10G/S5	VMware vSphere ESXi サー バの仕様が、CPU:24コア、 メモリ:192GB、FC-HBA 搭 載、帯域上限:10Gpbs、ハー ドウェア世代:第5世代であ るもの
	VW48-1024-FC-10G/S2	VMware vSphere ESXi サーバ の仕様が、CPU:48コア、メモ リ:1024GB、FC-HBA 搭載、 帯域上限:10Gpbs、ハードウ ェア世代:第2世代であるも の
	VW48-1024-FC-10G/S3	VMware vSphere ESXi サーバ の仕様が、CPU:48コア、メモ リ:1024GB、FC-HBA 搭載、

		帯域上限:10Gpbs、ハードウェア世代:第3世代であるもの
	VW48-1536-FC-10G/S5	VMware vSphere ESXi サーバの仕様が、CPU:48 コア、メモリ:1536GB、FC-HBA 搭載、帯域上限:10Gpbs、ハードウェア世代:第5世代であるもの
	VW96-1024-FC-10G/S2	VMware vSphere ESXi サーバの仕様が、CPU:96 コア、メモリ:1024GB、FC-HBA 搭載、帯域上限:10Gpbs、ハードウェア世代:第2世代であるもの
	VW96-1024-FC-10G/S3	VMware vSphere ESXi サーバの仕様が、CPU:96 コア、メモリ:1024GB、FC-HBA 搭載、帯域上限:10Gpbs、ハードウェア世代:第3世代であるもの
データストア	NFS 100GB/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:100GB、接続:NFS であるもの
	NFS 1TB/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:1TB、接続:NFS であるもの
	NFS 2TB/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:2TB、接続:NFS であるもの
	NFS 3TB/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:3TB、接続:NFS であるもの
	NFS 4TB/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:4TB、接続:NFS であるもの
	NFS 5TB/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:5TB、接続:NFS であるもの

NFS 10TB/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:10TB、接続:NFSであるもの
FC 100GB:L1/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:100GB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC 1TB:L10/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:1TB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC 2TB:L20/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:2TB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC 3TB:L30/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:3TB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC 4TB:L40/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:4TB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC 5TB:L50/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:5TB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC 10TB:L100/VW	データストアのストレージの仕様が、容量:10TB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC/E 100GB:L1/VW	暗号化機能が付加されたデータストアのストレージの仕様が、容量:100GB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC/E 1TB:L10/VW	暗号化機能が付加されたデータストアのストレージの仕様が、容量:1TB、接続:ファイバチャネルであるもの
FC/E 2TB:L20/VW	暗号化機能が付加されたデータストアのストレージの仕様が、容量:2TB、接続:ファイバチャネルであるもの

	FC/E 3TB:L30/VW	暗号化機能が付加されたデータストアのストレージの仕様が、容量:3TB、接続:ファイバチャネルであるもの
	FC/E 4TB:L40/VW	暗号化機能が付加されたデータストアのストレージの仕様が、容量:4TB、接続:ファイバチャネルであるもの
	FC/E 5TB:L50/VW	暗号化機能が付加されたデータストアのストレージの仕様が、容量:5TB、接続:ファイバチャネルであるもの
	FC/E 10TB:L100/VW	暗号化機能が付加されたデータストアのストレージの仕様が、容量:10TB、接続:ファイバチャネルであるもの

備考

(1)「帯域上限」は、VMware vSphere ESXi サーバのネットワークインターフェースにおいて利用可能な帯域の上限を指します。

(iii)ネットワーク関係

小分類	品目	内容
インターネット接続	インターネット接続/28	割り当てられる IP アドレスの空間の大きさが 1/16C であるもの
	インターネット接続/27	割り当てられる IP アドレスの空間の大きさが 1/8C であるもの
	インターネット接続/26	割り当てられる IP アドレスの空間の大きさが 1/4C であるもの
	インターネット接続/25	割り当てられる IP アドレスの空間の大きさが 1/2C であるもの

	インターネット接続/24	割り当てられる IP アドレスの空間の大きさが 1C であるもの
プライベートネットワーク	プライベートネットワーク/P	物理サーバのプライベートネットワークとして利用可能な VLAN を提供するもの
	プライベートネットワーク 1Gbps/VW	VMware vSphere ESXi サーバ上の仮想マシンと、プライベートリソース内の他の品目を接続するネットワークとして利用可能な VLAN であって、帯域上限が 1Gbps であるもの
	プライベートネットワーク 10Gbps/VW	VMware vSphere ESXi サーバ上の仮想マシンと、プライベートリソース内の他の品目を接続するネットワークとして利用可能な VLAN であって、帯域上限が 10Gbps であるもの
ローカルネットワーク	ローカルネットワーク 1Gbps/VW	VMware vSphere ESXi サーバ内の仮想マシンが用いる VLAN であって、帯域上限が 1Gbps であるもの
	ローカルネットワーク 10Gbps/VW	VMware vSphere ESXi サーバ内の仮想マシンが用いる VLAN であって、帯域上限が 10Gbps であるもの

備考

(1)「帯域上限」は、VLAN において利用可能な帯域の上限を指します。

(iv)コネクタ関係

小分類	品目	内容
サービスコネクタ	サービスコネクタ 1Ux2/IIJ マネージドファイアウォールサービス	1U に収容可能な IIJ マネージドファイアウォールサービスで提供するファイアウォール機器を冗長化構成で収容するもの

	サービスコネクタ 2Ux2/IIJ マネージドファイアウォールサービス	2U に收容可能な IIJ マネージドファイアウォールサービスで提供するファイアウォール機器を冗長化構成で收容するもの
DC コネクタ	DC コネクタ 10Gbps	ネットワークインターフェースの仕様が、帯域上限:10Gbps であるもの
データストアコネクタ	データストアコネクタ FC/VW	ファイバチャネルの仕様が、帯域上限:8Gbps であるもの
バックアップコネクタ	バックアップコネクタ ER FC/VW	ファイバチャネルの仕様が、帯域上限:8Gbps であるもの

備考

(1)「帯域上限」は、ネットワークインターフェース又はファイバチャネルにおいて利用可能な帯域の上限を指します。

(3) ストレージリソース関係

(i)NFS ストレージ関係

小分類	品目	内容
プライマリ NFS サーバ	プライマリ NFS サーバ	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、NFS プロトコルで利用するためのサーバを提供するもの
NFS ボリューム	NFS ボリューム P	NFS サーバと接続するためのストレージボリュームであって、ローカルコピー機能を有さないもの
	NFS ボリューム PL	NFS サーバと接続するためのストレージボリュームであって、ローカルコピー機能を有するもの
	NFS ボリューム PR	NFS サーバと接続するためのリモートサイト上にあるストレージボリュームであって、ロー

		カルコピー機能を有さないもの
	NFS ボリューム PLR	NFS サーバと接続するためのリモートサイト上にあるストレージボリュームであって、ローカルコピー機能を有するもの
リモートサイト NFS サーバ	リモートサイト NFS サーバ	NFS ボリュームのうち、リモートサイトにあるストレージボリュームを参照するための NFS プロトコルを利用するサーバをリモートサイトで提供するもの

(ii)CIFS ストレージ関係

小分類	品目	内容
プライマリ CIFS サーバ	プライマリ CIFS サーバ	契約者のプライベートネットワークを経由して共有されるストレージのうち、CIFS プロトコルで利用するためのサーバを提供するもの
CIFS ボリューム	CIFS ボリューム P	CIFS サーバと接続するためのストレージボリュームであって、ローカルコピー機能を有さないもの
	CIFS ボリューム PL	CIFS サーバと接続するためのストレージボリュームであって、ローカルコピー機能を有するもの
	CIFS ボリューム PR	CIFS サーバと接続するためのリモートサイト上にあるストレージボリュームであって、ローカルコピー機能を有さないもの
	CIFS ボリューム PLR	CIFS サーバと接続するためのリモートサイト上にあるストレージボリュームであって、ローカルコピー機能を有するもの

リモートサイト CIFS サーバ	リモートサイト CIFS サーバ	CIFS ボリュームのうち、リモートサイトにあるストレージボリュームを参照するための CIFS プロトコルを利用するサーバをリモートサイトで提供するもの
------------------	------------------	--

第 3 条(最低利用期間)

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 に係る IIJ インターネットサービス契約(以下「IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約」といいます。)においては、次に定める品目及び第 8 条(オプションサービス)第 3 項に定める場合を除き最低利用期間はありません。最低利用期間の起算日は、それぞれのサービスの課金開始日とします。

大分類	中分類	小分類	品目	最低利用期間
プライベートリソース	物理サーバ	シングルタイプ	PS12-64-C	1ヶ月
			PS12-64-R	1ヶ月
			PS12-64-W	1ヶ月
			PS16-64-C	1ヶ月
			PS16-64-R	1ヶ月
			PS16-64-W	1ヶ月
			PS24-96-C	1ヶ月
			PS24-96-R	1ヶ月
			PS24-96-W	1ヶ月
		クラスタタイプ	PC12-64-FC-R	1ヶ月
			PC12-64-FC-W	1ヶ月
			PC16-64-FC-R	1ヶ月
	PC16-64-FC-W		1ヶ月	
	PC24-96-FC-R		1ヶ月	
	PC24-96-FC-W		1ヶ月	
	仮想化プラットフォーム VW シリーズ	ベースセット	ベースセット/VW	1ヶ月
	コネクタ	サービスコネクタ	サービスコネクタ 1Ux2/IIJ マネー	1ヶ月

			ジドファイアウォールサービス	
			サービスコネクタ 2Ux2/IIJ マネージドファイアウォールサービス	1ヶ月
		DC コネクタ	DC コネクタ 10Gbps	1年
		データストアコネクタ	データストアコネクタ FC/VW	1ヶ月
		バックアップコネクタ	バックアップコネクタ ER FC/VW	1ヶ月

第4条(契約の単位)

当社は、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の場合にあっては、一の品目毎に一の IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約を締結します。

第5条(契約の管理単位)

当社は、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の場合にあっては、同一の契約者に係る複数の IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約について、当社が定める一の管理単位毎に管理します。

2 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 は、一の管理単位につき次の上限を超える態様で利用することはできません。

大分類	中分類	小分類	上限
パブリックリソース	仮想サーバ	性能保証タイプ	同一中分類における契約数の上限:20
		ベストエフォートタイプ	同一中分類における契約数の上限:20
		専有タイプ	同一中分類における契約数の上限:20
	システムストレージ	タイプ S	同一中分類における契約数の上限:30
		タイプ X	同一中分類における契約数の上限:30

	追加ストレージ	性能保証タイプ S	小分類を性能保証タイプ S 及び性能保証タイプ X とする契約数の合計の上限: 20
		性能保証タイプ X	
		ベストエフォートタイプ S	小分類をベストエフォートタイプ S 及びベストエフォートタイプ X とする契約数の合計の上限: 40
		ベストエフォートタイプ X	
	ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	同一契約におけるストレージ領域の上限: 1000GB
	ネットワーク	インターネット接続	同一小分類における契約数の上限: 15
		プライベートネットワーク	同一小分類における契約数の上限: 5
	FW/LB	FW+LB 専有タイプ	同一小分類における契約数の上限: 20
		FW+LB ベストエフォートタイプ	同一小分類における契約数の上限: 5
	プライベートリソース	物理サーバ	シングルタイプ
クラスタタイプ			同一小分類における契約数の上限: 50
仮想化プラットフォーム VW シリーズ		ベースセット	同一小分類における契約数の上限: 1
		バックアップセット	同一小分類における契約数の上限: 1
		VMware vSphere ESXiサーバ	同一小分類における契約数の上限: 100
		データストア	同一小分類における契約数の上限: 50
ネットワーク		インターネット接続	同一小分類における契約数の上限: 5
		プライベートネットワーク	同一小分類における契約数の上限: 10

	コネクタ	ローカルネットワーク	同一小分類における 契約数の上限:50
		サービスコネクタ	同一中分類における 契約数の上限:10
		DC コネクタ	同一品目における契 約数の上限:5
		データストアコネクタ	同一小分類における 契約数の上限:20
		バックアップコネクタ	同一小分類における 契約数の上限:20

備考

(1)FW+LB 専有タイプについて、冗長構成なしを選択して申し込みがあった場合の当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約の数は 1、冗長構成ありを選択して申し込みがあった場合の当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約の数は 2 として算出するものとします。

3 大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 は、一契約につき次の上限を超える態様で利用することはできません。

大分類	中分類	小分類	上限
ストレージリソース	NFS ストレージ	プライマリ NFS サーバ	契約数の上限:1
		NFS ボリューム	契約数の上限:50
		リモートサイト NFS サーバ	契約数の上限:1
	CIFS ストレージ	プライマリ CIFS サーバ	契約数の上限:1
		CIFS ボリューム	契約数の上限:50
		リモートサイト CIFS サーバ	契約数の上限:1

第 6 条(利用資格)

大分類をプライベートリソース、中分類を物理サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用するには、次の各号に定めるいずれかの IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の契約者である必要があります。

- (1) 大分類をプライベートリソース、中分類をネットワーク、小分類をプライベートネットワーク、品目をプライベートネットワーク/P とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2
- (2) 大分類をプライベートリソース、中分類をネットワーク、小分類をインターネット接続とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2

2 大分類をプライベートリソース、中分類を仮想化プラットフォーム VW シリーズ、小分類をバックアップセット、VMware vSphere ESXi サーバ又はデータストアとする IIJ GIO インフラストラクチャー P2(以下この個別規程において「ベースセット指定サービス」といいます。)を利用するには、大分類をプライベートリソース、中分類を仮想化プラットフォーム VW シリーズ、小分類をベースセットとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の契約者である必要があります。

3 大分類をプライベートリソース、中分類をコネクタ、小分類をサービスコネクタとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用するには、当社が提供する IIJ マネージドファイアウォールサービスのうち、当社が別途仕様で定める範囲の契約者である必要があります。

4 大分類をプライベートリソース、中分類をコネクタ、小分類を DC コネクタとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2(以下この個別規程において「プライベートネットワーク 10Gbps/VW 及び IIJ データセンターサービス指定サービス」といいます。)を利用するには、大分類をプライベートリソース、中分類をネットワーク、小分類をプライベートネットワーク、品目をプライベートネットワーク 10Gbps/VW とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 及び IIJ データセンターサービス利用規約に基づき当社が提供する IIJ データセンターサービスの契約者である必要があります。

5 大分類をプライベートリソース、中分類をコネクタ、小分類をデータストアコネクタ又はバックアップコネクタとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用するには、IIJ データセンターサービス利用規約に基づき当社が提供する IIJ データセンターサービスの契約者である必要があります。

6 大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージ、小分類を NFS ボリュームとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2(以下この個別規程において「プライマリ NFS サーバ指定サービス」といいます。)を利用するには、大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージ、小分類をプライマリ NFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の契約者である必要があります。

7 大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージ、小分類を NFS ボリューム、品目を NFS ボリューム PR 及び NFS ボリューム PLR とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用するには、大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージ、小分類をリモートサイト NFS サーバ、品目をリモートサイト NFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の契約者である必要があります。

8 大分類をストレージリソース、中分類を CIFS ストレージ、小分類を CIFS ボリュームとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2(以下この個別規程において「プライマリ CIFS サーバ指定サービス」

といいます。)を利用するには、大分類をストレージリソース、中分類を CIFS ストレージ、小分類をプライマリ CIFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の契約者である必要があります。

9 大分類をストレージリソース、中分類を CIFS ストレージ、小分類を CIFS ボリューム、品目を CIFS ボリューム PR 及び CIFS ボリューム PLR とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用するには、大分類をストレージリソース、中分類を CIFS ストレージ、小分類をリモートサイト CIFS サーバ、品目をリモートサイト CIFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の契約者である必要があります。

10 大分類をプライベートリソース、中分類を物理サーバ、小分類をクラスタタイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を契約するには、FC 接続ストレージオプションの利用の申し込みが必要です。

第 7 条(契約内容の変更)

契約者は、次の事項について、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約の内容の変更を請求することができるものとします。

(1) 次に定める小分類における IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の品目

大分類	中分類	小分類
パブリックリソース	仮想サーバ	性能保証タイプ
		ベストエフォートタイプ
	FW/LB	FW+LB 専有タイプ
	ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ
ストレージリソース	NFS ストレージ	NFS ボリューム
	CIFS ストレージ	CIFS ボリューム

(2) 大分類をパブリックリソース、中分類をネットワーク、小分類をインターネット接続、品目をグローバル IP アドレス/V とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において利用する IP アドレスの数

(3) 大分類をパブリックリソース、中分類を FW/LB、小分類を FW+LB 専有タイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 における冗長構成の有無

(4) 大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージ、小分類をプライマリ NFS サーバ及びリモートサイト NFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 における帯域使用量(別紙 2 の 2.月額費用(1)(iii)に定めるもの)

(5) 大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージ、小分類を NFS ボリュームとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 におけるディスク容量(別紙 2 の 2.月額費用(1)(iii)に定めるもの)

(6) 大分類をストレージリソース、中分類を CIFS ストレージ、小分類をプライマリ CIFS サーバ及びリモートサイト CIFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 における帯域使用量(別紙 2 の 2.月額費用(1)(iii)に定めるもの)

(7) 大分類をストレージリソース、中分類を CIFS ストレージ、小分類を CIFS ボリュームとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 におけるディスク容量(別紙 2 の 2.月額費用(1)(iii)に定めるもの)

第 8 条(オプションサービス)

当社は、当社所定の申込書により当社に対し申込があった場合において、オプションサービスを提供します。

2 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 には、次のオプションサービスがあります。

(1) 追加メモリオプション

次の各目に定める IIJ GIO インフラストラクチャーP2(以下「追加メモリオプション対象サービス」といいます。)において提供するサーバのメモリを追加し利用することができるオプションサービスであって、当社が別途定める仕様に基づき提供するもの。追加メモリオプションには、RAM 128GB/PS、RAM 128GB/PC、RAM 128GB/VW、RAM 192GB/PS、RAM 192GB/PC、RAM 192GB/VW、RAM 288GB/PS、RAM 288GB/PC、RAM 1024GB/VW のタイプがあります。

(i)大分類をプライベートリソース、中分類を物理サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2

(ii)大分類をプライベートリソース、中分類を仮想化プラットフォーム VW シリーズ、小分類を VMware vSphere ESXi サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2

(2) 追加ローカルストレージオプション

大分類をプライベートリソース、中分類を物理サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2(以下「追加ローカルストレージオプション対象サービス」といいます。)において提供するサーバのディスク領域を追加し利用することができるオプションサービスであって、当社が別途定める仕様に基づき提供するもの。追加ローカルストレージオプションには、HDD 1.8TB/PS、SSD 200GB/PS、SSD 400GB/PS、ioMemory PX600 1.3TB/PS、ioMemory PX600 2.6TB/PS、ioMemory PX600 5.2TB/PS、HDD 1.8TB/PC、SSD 200GB/PC、SSD 400GB/PC があります。

(3) FC 接続ストレージオプション

大分類をプライベートリソース、中分類を物理サーバ、小分類をクラスタタイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において提供するサーバにファイバチャネルを使用してディスク領域を追加し利用することができるオプションサービスであって、当社が別途定める仕様に基づき提供するもの。FC 接続ストレージオプションには、FC-R 100GB:L1/PC、FC-R 200GB:L2/PC、FC-R 300GB:L3/PC、FC-R 400GB:L4/PC、FC-R 500GB:L5/PC、FC-R

1000GB:L10/PC、FC-R 2000GB:L20/PC、FC-R 3000GB:L30/PC、FC-R 4000GB:L40/PC、FC-R 5000GB:L50/PC、FC-W 100GB:L1/PC、FC-W 200GB:L2/PC、FC-W 300GB:L3/PC、FC-W 400GB:L4/PC、FC-W 500GB:L5/PC、FC-W 1000GB:L10/PC、FC-W 2000GB:L20/PC、FC-W 3000GB:L30/PC、FC-W 4000GB:L40/PC、FC-W 5000GB:L50/PC があります。

(4) 追加ディスクオプション/VW

大分類をプライベートリソース、中分類を仮想化プラットフォーム VW シリーズ、小分類をベースセットとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において提供する統合管理サーバ又は運用管理サーバのディスク領域を追加し利用することができるオプションサービスであって、当社が別途定める仕様に基づき提供するもの

(5) IIJ プライベートバックボーンサービス連携オプション 1Gbps

大分類をプライベートリソース、中分類をコネクタ、小分類を DC コネクタとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において、IIJ プライベートバックボーンサービスとネットワークを連携するためのオプションサービスであって、当社が別途定める仕様に基づき提供するもので、帯域上限が 1Gbps のもの

3 追加メモリオプション及び追加ローカルストレージオプションの利用における最低利用期間は 1 年、FC 接続ストレージオプション及び追加ディスクオプション/VW の利用における最低利用期間は 1 ヶ月とし、その起算日は、それぞれのオプションサービスの課金開始日とします。IIJ プライベートバックボーンサービス連携オプションの利用における最低利用期間はありません。

4 追加メモリオプションの利用の申し込みは、当該オプションに係る追加メモリオプション対象サービスの利用の申込と同時に行う必要があります。

5 追加ローカルストレージオプションの利用の申し込みは、当該オプションに係る追加ローカルストレージオプション対象サービスの利用の申込と同時に行う必要があります。

6 追加メモリオプション、追加ローカルストレージオプション、FC 接続ストレージオプション及び追加ディスクオプション/VW のみを解除することはできません。

第 9 条(品質保証)

次の各号に定める IIJ GIO インフラストラクチャーP2 においては、その稼働率について品質を保証するものとし、その保証基準は別紙 1 の定めによるものとします。

(1) 大分類をパブリックリソース、中分類を仮想サーバ、小分類を性能保証タイプ又はベストエフォートタイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2

(2) 大分類をプライベートリソース、中分類を仮想化プラットフォーム VW シリーズ、小分類を VMware vSphere ESXi サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2。ただし、当社が定める一の管理単位につき、同一品目に係る当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を複

数契約している場合であって、かつ、当社が定める方法で冗長化設定を行っている場合に
限ります。

2 大分類をパブリックリソース、中分類を仮想サーバ、小分類を専有タイプとする IIJ GIO インフラ
ストラクチャーP2 においては、そのハードウェア故障について品質を保証するものとし、その保証
基準は別紙 1 の定めによるものとします。ただし、当社が定める一の管理単位につき、同一品目
に係る当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を複数契約している場合に限りま

3 前 2 項の規定は、契約者が一般規程又はこの個別規程に定める契約者の義務に違反した場
合及び前 2 項の保証に対する違背が当社の責に帰すべき事由によるものではないときは、適用
しません。

第 10 条(解除の効力が生ずる日)

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約における当該契約の解除の効力が生ずる日は、以下のと
おりとします。

- (1) 契約者が当社所定の解約申込書で通知をした場合、当該通知が当社に到着した日又
は契約者が当該通知において解除の効力が生じる日として指定した日のいずれか遅い日
- (2) 契約者が電磁的方法で通知をした場合、契約者が当該通知において解除の効力が生
じる日として指定した日

2 大分類をプライベートリソース、中分類を仮想化プラットフォーム VW シリーズ、小分類をベース
セットとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約の解除にあつては、当該 IIJ GIO インフラストラ
クチャーP2 契約に対応するベースセット指定サービスの利用に関する契約が既に解除されてい
る又は当該契約と同時に解除する必要があります。

3 大分類をプライベートリソース、中分類をコネクタ、小分類をサービスコネクタとする IIJ GIO イン
フラストラクチャーP2 の契約の解除にあつては、当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約に対
応する IIJ マネージドファイアウォールサービスの契約が既に解除されている又は当該契約と同
時に解除する必要があります。

4 大分類をプライベートリソース、中分類をネットワーク、小分類をプライベートネットワーク、品目
をプライベートネットワーク 10Gbps/VW とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約の解除にあ
つては、当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約に対応するプライベートネットワーク
10Gbps/VW 及び IIJ データセンターサービス指定サービスの利用に関する契約が既に解除され
ている又は当該契約と同時に解除する必要があります。

5 大分類をストレージリソース、中分類を NFS ストレージ、小分類をプライマリ NFS サーバとする
IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約の解除にあつては、当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2

契約に対応するプライマリ NFS サーバ指定サービスの利用に関する契約が既に解除されている又は当該契約と同時に解除する必要があります。

6 大分類をストレージリソース、中分類を CIFS ストレージ、小分類をプライマリ CIFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の解除にあつては、当該 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約に対応するプライマリ CIFS サーバ指定サービスの利用に関する契約が既に解除されている又は当該契約と同時に解除する必要があります。

第 11 条(料金)

契約者が、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の利用に関して支払うべき料金の額は、別紙 2 のとおりとします。この場合において、初期費用の支払義務は IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の申込を当社が承諾した時点で、月額費用の支払義務は課金開始日に、一時費用の支払義務は当該一時費用の発生に係る契約内容変更の申込を当社が承諾した時点又は当社における申込の承諾を要しない事項に係るものにおいては当該一時費用の発生原因となる事実が発生した時点で、それぞれ発生するものとします。

第 12 条(最低利用期間内解除調定)

第 3 条(最低利用期間)第 1 項に定める品目に係る IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約がその最低利用期間の経過する日前に解除された場合(一般規程第 28 条(契約者の解除)第 2 項又は第 3 項の規定に基づき解除された場合を除きます。)には、契約者は、別紙 3 に定める金額を支払うものとします。

2 オプションサービスがその最低利用期間の経過する日前に終了した場合には、別紙 3 に定める金額を支払うものとします。

第 13 条(料金の減額)

当社の責に帰すべき事由により IIJ GIO インフラストラクチャーP2 が全く利用し得ない状態(全く利用し得ない状態と同じ程度の状態を含みます。以下同じとします。)が生じた場合において、当社が当該状態が生じたことを知った時から連続して 24 時間以上の時間(以下「利用不能時間」といいます。)当該状態が継続したときは、当社は、契約者の請求に基づき、別紙 4 に定めるところにより IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の料金の減額を行うものとします。ただし、契約者が当該請求をし得ることとなった日から 3 ヶ月を経過する日までに当該請求をしなかったときは、契約者はその権利を失うものとします。

2 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において第 9 条(品質保証)に定める品質保証の違背が発生した場合、当社は、別紙 4 に定めるところにより、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の料金の減額を行うものとします。この場合において前項の減額と本項の減額とが重複するときは、当該減額の

合計額は、月額費用の額をその限度額とします。ただし、契約者が、当該品質保証の違背が発生した月の翌月 15 日までに当該請求をしなかったときは、契約者はその権利を失うものとします。

第 14 条(保証の限定)

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 は、以下の事項を保証するものではありません。

- (1) IIJ GIO インフラストラクチャーP2 が常に可用であること
- (2) IIJ GIO インフラストラクチャーP2 により保存されたデータが消失、毀損、破損しないこと及び復元可能であること
- (3) 大分類をパブリックリソース、中分類を FW/LB とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において提供するファイアウォール機能及び負荷分散機能が、その完全性、正確性及び契約者の利用目的への適合性を有すること

第 15 条(サポート終了に伴う対応)

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を構成する重要なハードウェア又はソフトウェアについて、当社に提供されるメーカー等からのサポートが終了する場合、次の事項が適用されるものとします。

- (1) IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を構成する重要なハードウェアについて、当社に提供されるメーカー等からのサポートが終了する場合、当社は、当該終了日又はそれ以前に IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を廃止します。
- (2) IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を構成する重要なソフトウェアについて、当社に提供されるメーカー等からのサポートが終了する場合、当社は、当該終了日若しくはそれ以前に IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を廃止する、又は、当社が別途定める従前より縮小したサポート体制(以下「ノンサポートフェーズ」といいます。)にて IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の提供を開始します。

2 ノンサポートフェーズが開始した日以降に IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用している契約者は、当社が契約者に開示するノンサポートフェーズのサポート体制及び利用上のリスクに同意した上で利用しているものとみなすものとし、当社はかかるリスクについて契約者に対して責任を負いません。

第 16 条(機能の制限)

契約者が、一般規程第 19 条(禁止事項)に係る行為を行った場合、契約者の IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の利用に関し第三者から当社に対し苦情の申し出その他の請求等が為されかつ当社が必要と認めた場合、又はその他の理由により IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の運営に支障をきたすおそれがあると当社が判断した場合は、当社は、次の事項のいずれか又はこれらを組み合わせた措置を行う場合があります。

- (1) 一般規程第 25 条(利用の停止等)に基づくサービスの提供の停止等
- (2) 当該契約者に対する苦情等の解消のための第三者との協議要求
- (3) 当該契約者に対する当社のサーバに設置したデータの削除要求
- (4) 当該契約者に対し何ら通知を行うことなく、当社のサーバに設置したデータの全部若しくは一部の当社による削除、又は当社が第三者の閲覧できない状態に置くこと

2 前項に定める事項のほか、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の運用、維持に支障をきたすおそれが生じた場合、当社は、契約者に何ら通知を行うことなく当社のサーバへのアクセスを制限する場合があります。

3 当社は、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の安定した運用を目的として、当社の定めるところにより、セッション数及びトラフィックに関して制限を加えることができます。

第 17 条(当社の責任の制限)

当社は、前条(機能の制限)の規定に基づき契約者が IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用して行う情報発信を制限した場合でも、契約者又は第三者に発生した損害について一切の責任を負わないものとします。

2 当社は、IIJ GIO インフラストラクチャーP2 を利用して契約者が行う一切の行為に対して責任を負わないものとします。また、これら契約者の行為に係る契約者と第三者との紛争に関しては、契約者が自己の費用と責任において解決するものとし、当社はこれに関与する義務を負わないものとします。

附則

平成 27 年 11 月 1 日施行

この契約約款は、平成 27 年 11 月 1 日から実施します。

平成 28 年 2 月 1 日変更

この契約約款は、平成 28 年 2 月 1 日から実施します。

平成 28 年 5 月 1 日変更

この契約約款は、平成 28 年 5 月 1 日から実施します。

平成 28 年 6 月 1 日変更

この契約約款は、平成 28 年 6 月 1 日から実施します。

平成 28 年 7 月 1 日変更

この契約約款は、平成 28 年 7 月 1 日から実施します。

平成 28 年 8 月 1 日変更

この契約約款は、平成 28 年 8 月 1 日から実施します。

平成 28 年 9 月 1 日変更

この契約約款は、平成 28 年 9 月 1 日から実施します。

平成 28 年 12 月 1 日変更

この契約約款は、平成 28 年 12 月 1 日から実施します。

平成 29 年 1 月 1 日変更

この契約約款は、平成 29 年 1 月 1 日から実施します。

平成 29 年 3 月 1 日変更

この契約約款は、平成 29 年 3 月 1 日から実施します。

平成 29 年 5 月 1 日変更

この契約約款は、平成 29 年 5 月 1 日から実施します。

平成 29 年 7 月 1 日変更

この契約約款は、平成 29 年 7 月 1 日から実施します。

平成 29 年 12 月 1 日変更

この契約約款は、平成 29 年 12 月 1 日から実施します。

平成 30 年 6 月 1 日変更

1 この契約約款は、平成 30 年 6 月 1 日から実施します。

2 平成 30 年 5 月 31 日以前の契約約款に基づき成立した、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をシステムストレージとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ S とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

3 平成 30 年 5 月 31 日以前の契約約款に基づき成立した、大分類をパブリックリソース、中分類を追加ストレージ、小分類を性能保証タイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、大分類をパブリックリソース、中分類を追加ストレージ、小分類を性能保証タイプ S とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

4 平成 30 年 5 月 31 日以前の契約約款に基づき成立した、大分類をパブリックリソース、中分類を追加ストレージ、小分類をベストエフォートタイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、大分類をパブリックリソース、中分類を追加ストレージ、小分類をベストエフォートタイプ S とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

平成 30 年 9 月 1 日変更

1 この契約約款は、平成 30 年 9 月 1 日から実施します。

2 平成 30 年 8 月 31 日以前の契約約款に基づき成立した、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ S、品目を S30GB/Ubuntu 14 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ S、品目を S30GB/Ubuntu 14.04 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

3 平成 30 年 8 月 31 日以前の契約約款に基づき成立した、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ S、品目を S30GB/Ubuntu 16 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ S、品目を S30GB/Ubuntu 16.04 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

4 平成 30 年 8 月 31 日以前の契約約款に基づき成立した、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ X、品目を SX30GB/Ubuntu 14 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ X、品目を SX30GB/Ubuntu 14.04 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

5 平成 30 年 8 月 31 日以前の契約約款に基づき成立した、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類をタイプ X、品目を SX30GB/Ubuntu 16 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、大分類をパブリックリソース、中分類をシステムストレージ、小分類を

タイプ X、品目を SX30GB/Ubuntu 16.04 :64bit とする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

平成 30 年 10 月 1 日変更

この契約約款は、平成 30 年 10 月 1 日から実施します。

平成 30 年 11 月 1 日変更

この契約約款は、平成 30 年 11 月 1 日から実施します。

平成 30 年 12 月 1 日変更

この契約約款は、平成 30 年 12 月 1 日から実施します。

令和元年 7 月 1 日変更

この契約約款は、令和元年 7 月 1 日から実施します。

令和元年 8 月 1 日変更

1 この契約約款は、令和元年 8 月 1 日から実施します。

2 令和元年 7 月 30 日以前の契約約款に基づき成立した、統合管理サーバ追加ディスクオプション/VW に係る IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約は、追加ディスクオプション/VW に係る IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約として有効に存続するものとします。

令和元年 11 月 1 日変更

この契約約款は、令和元年 11 月 1 日から実施します。

令和元年 12 月 1 日変更

この契約約款は、令和元年 12 月 1 日から実施します。

令和 2 年 3 月 1 日変更

この契約約款は、令和 2 年 3 月 1 日から実施します。

令和 2 年 7 月 1 日変更

この契約約款は、令和 2 年 7 月 1 日から実施します。

令和2年10月1日変更

この契約約款は、令和2年10月1日から実施します。

令和2年11月1日変更

この契約約款は、令和2年11月1日から実施します。

令和3年4月1日変更

この契約約款は、令和3年4月1日から実施します。

令和3年10月1日変更

この契約約款は、令和3年10月1日から実施します。

別紙 1 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 における品質保証 [第 9 条関係]

1 稼働率

(1) 保証基準

(i)第 9 条(品質保証)第 1 項第 1 号に定める IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において提供するハードウェアの稼働率(当社の定める算定方法による)が 99.99%以上であること。

(ii)第 9 条(品質保証)第 1 項第 2 号に定める IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において提供するハードウェアが 2 以上同時に停止せず、かつ、各ハードウェアの稼働率(当社の定める算定方法による)が 99.99%を下回らないこと。ただし、当社が契約者に対し、一般規程第 24 条(利用の中止)第 2 項に定める IIJ インターネットサービスの提供の中止を通知した場合を除きます。

2 ハードウェア故障

(1) 保証基準

第 9 条(品質保証)第 2 項に定める IIJ GIO インフラストラクチャーP2 において提供するサーバのハードウェアが 2 以上同時に故障(当社の定める基準による)しないこと。

別紙 2 IIJ GIO インフラストラクチャーP2 における料金等 [第 11 条関係]

1 初期費用

(1) 基本料金

(i)パブリックリソース関係

中分類	小分類	品目	料金
仮想サーバ	性能保証タイプ	VG1-3	0 円
		VG2-6	0 円
		VG4-12	0 円
		VG6-24	0 円
		VG8-32	0 円
		VG12-48	0 円

		VG16-64	0円
		VG2-3	0円
		VG4-6	0円
		VG6-12	0円
		VG8-24	0円
		VG12-32	0円
		VG1-6	0円
		VG2-12	0円
		VG4-24	0円
		VG6-32	0円
		VG8-48	0円
	ベストエフォートタイプ	VB0-1	0円
		VB1-2	0円
		VB2-3	0円
		VB4-6	0円
		VB8-12	0円
		VB12-24	0円
		VB16-32	0円
		VB1-1	0円
		VB2-2	0円
		VB4-3	0円
		VB8-6	0円
		VB12-12	0円
		VB0-2	0円
		VB1-3	0円
		VB2-6	0円
		VB4-12	0円
	VB8-24	0円	
	専有タイプ	VD16-96-SSD	0円
		VD16-192-FIPX	0円
		VD20-256-NVME	0円
システムストレージ	タイプ S	S30GB/CentOS 6 : 64bit	0円

		S30GB/CentOS 7 : 64bit	0 円
		S30GB/RHEL 6 : 64bit	0 円
		S30GB/RHEL 7 : 64bit	0 円
		S30GB/Ubuntu 14.04 :64bit	0 円
		S30GB/Ubuntu 16.04 :64bit	0 円
		S30GB/Ubuntu 18.04 :64bit	0 円
		S60GB/Windows Server 2008 R2 Standard :64bit	0 円
		S60GB/Windows Server 2012 R2 Standard :64bit	0 円
		S60GB/Windows Server 2016 Standard :64bit	0 円
	タイプ X	SX30GB/CentOS 6 : 64bit	0 円
		SX30GB/CentOS 7 : 64bit	0 円
		SX30GB/CentOS 8 : 64bit	0 円
		SX30GB/RHEL 6 : 64bit	0 円
		SX30GB/RHEL 7 : 64bit	0 円
		SX30GB/RHEL 8 : 64bit	0 円
		SX30GB/Ubuntu 14.04 :64bit	0 円

		SX30GB/Ubuntu 16.04 : 64bit	0 円
		SX30GB/Ubuntu 18.04 : 64bit	0 円
		SX30GB/Ubuntu 20.04 : 64bit	0 円
		SX60GB/Windows Server 2008 R2 Standard : 64bit	0 円
		SX60GB/Windows Server 2012 R2 Standard : 64bit	0 円
		SX60GB/Windows Server 2016 Standard : 64bit	0 円
		SX60GB/Windows Server 2019 Standard : 64bit	0 円
		SX30GB/AlmaLinux 8 : 64bit	0 円
		SX30GB/CentOS Stream 8 : 64bit	0 円
追加ストレージ	性能保証タイプ S	G100GB:IOPS1000	0 円
		G100GB:IOPS2000	0 円
		G300GB:IOPS1000	0 円
		G300GB:IOPS2000	0 円
		G300GB:IOPS3000	0 円
		G500GB:IOPS2000	0 円
		G500GB:IOPS3000	0 円
		G500GB:IOPS4000	0 円
		G1000GB:IOPS3000	0 円
		G1000GB:IOPS4000	0 円
		G1000GB:IOPS5000	0 円
		性能保証タイプ X	GX100GB:IOPS1000
	GX100GB:IOPS2000		0 円

		GX300GB:IOPS1000	0円
		GX300GB:IOPS2000	0円
		GX300GB:IOPS3000	0円
		GX500GB:IOPS2000	0円
		GX500GB:IOPS3000	0円
		GX500GB:IOPS4000	0円
		GX1000GB:IOPS3000	0円
		GX1000GB:IOPS4000	0円
		GX1000GB:IOPS5000	0円
	ベストエフォートタイプ S	B100GB	0円
		B300GB	0円
		B500GB	0円
		B1000GB	0円
		B2000GB	0円
	ベストエフォートタイプ X	BX100GB	0円
		BX300GB	0円
		BX500GB	0円
		BX1000GB	0円
		BX2000GB	0円
ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	0円
ネットワーク	インターネット接続	グローバル IP アドレス/V	0円
	プライベートネットワーク	プライベートネットワーク/V	0円
FW/LB	FW+LB 専有タイプ	FW+LB/D 10Mbps	0円
		FW+LB/D 100Mbps	0円
		FW+LB/D 150Mbps	0円
		FW+LB/D 1000Mbps	0円
	FW+LB ベストエフォートタイプ	FW+LB/B 1000Mbps	0円
	ファイアウォール	FW 100Mbps	0円
		FW 300Mbps	0円
FW 500Mbps		0円	

(ii)プライベートリソース関係

中分類	小分類	品目	料金
物理サーバ	シングルタイプ	PS12-64-C	0円
		PS12-64-R	0円
		PS12-64-W	0円
		PS16-64-C	0円
		PS16-64-R	0円
		PS16-64-W	0円
		PS24-96-C	0円
		PS24-96-R	0円
		PS24-96-W	0円
	クラスタタイプ	PS12-64-FC-R	0円
		PS12-64-FC-W	0円
		PC16-64-FC-R	0円
		PC16-64-FC-W	0円
		PC24-96-FC-R	0円
PC24-96-FC-W		0円	
仮想化プラットフォーム VW シリーズ	ベースセット	ベースセット/VW	0円
	バックアップセット	バックアップセット/VW	0円
	VMware vSphere ESXi サーバ	VW12-128-FC	0円
		VW16-128-FC/S2	0円
		VW16-128-FC- 10G/S3	0円
		VW24-192-FC/S4	0円
		VW24-192-FC-10G	0円
		VW24-192-FC- 10G/S2	0円
		VW24-192-FC- 10G/S3	0円
		VW24-192-FC- 10G/S4	0円
		VW24-192-FC- 10G/S5	0円

		VW48-1024-FC-10G/S2	0円
		VW48-1024-FC-10G/S3	0円
		VW48-1536-FC-10G/S5	0円
		VW96-1024-FC-10G/S2	0円
		VW96-1024-FC-10G/S3	0円
	データストア	NFS 100GB/VW	0円
		NFS 1TB/VW	0円
		NFS 2TB/VW	0円
		NFS 3TB/VW	0円
		NFS 4TB/VW	0円
		NFS 5TB/VW	0円
		NFS 10TB/VW	0円
		FC 100GB:L1/VW	0円
		FC 1TB:L10/VW	0円
		FC 2TB:L20/VW	0円
		FC 3TB:L30/VW	0円
		FC 4TB:L40/VW	0円
		FC 5TB:L50/VW	0円
		FC 10TB:L100/VW	0円
		FC/E 100GB:L1/VW	0円
		FC/E 1TB:L10/VW	0円
		FC/E 2TB:L20/VW	0円
		FC/E 3TB:L30/VW	0円
		FC/E 4TB:L40/VW	0円
		FC/E 5TB:L50/VW	0円
	FC/E 10TB:L100/VW	0円	
ネットワーク	インターネット接続	インターネット接続/28	0円
		インターネット接続/27	0円

		インターネット接続/26	0 円
		インターネット接続/25	0 円
		インターネット接続/24	0 円
	プライベートネットワーク	プライベートネットワーク/P	0 円
		プライベートネットワーク 1Gbps/VW	0 円
		プライベートネットワーク 10Gbps/VW	0 円
ローカルネットワーク 1Gbps/VW		0 円	
		ローカルネットワーク 10Gbps/VW	0 円
コネクタ	サービスコネクタ	サービスコネクタ 1Ux2/IIJ マネージドファイアウォールサービス	300,000 円
		サービスコネクタ 2Ux2/IIJ マネージドファイアウォールサービス	300,000 円
	DC コネクタ	DC コネクタ 10Gbps	280,000 円
	データストアコネクタ	データストアコネクタ FC/VW	460,000 円
	バックアップコネクタ	バックアップコネクタ ER FC/VW	460,000 円

(iii)ストレージリソース関係

中分類	小分類	品目	料金	
NFS ストレージ	プライマリ NFS サーバ	プライマリ NFS サーバ	0 円	
	リモートサイト NFS サーバ	リモートサイト NFS サーバ	0 円	
	NFS ボリューム	NFS ボリューム P		0 円
		NFS ボリューム PL		0 円
		NFS ボリューム PR		0 円

		NFS ボリューム PLR	0 円
CIFS ストレージ	プライマリ CIFS サーバ	プライマリ CIFS サーバ	0 円
	リモートサイト CIFS サーバ	リモートサイト CIFS サーバ	0 円
	CIFS ボリューム	CIFS ボリューム P	0 円
		CIFS ボリューム PL	0 円
		CIFS ボリューム PR	0 円
CIFS ボリューム PLR		0 円	

(2) オプションサービス

オプションサービス名称	料金
追加メモリオプション	RAM 128GB/PS: 172,000 円 RAM 128GB/PC: 215,000 円 RAM 128GB/VW: 172,000 円 RAM 192GB/PS: 172,000 円 RAM 192GB/PC: 215,000 円 RAM 192GB/VW: 172,000 円 RAM 288GB/PS: 172,000 円 RAM 288GB/PC: 215,000 円 RAM 1024GB/VW: 310,000 円
追加ローカルストレージオプション	HDD 1.8TB/PS: 100,000 円 SSD 200GB/PS: 100,000 円 SSD 400GB/PS: 100,000 円 ioMemory PX600 1.3TB/PS: 172,000 円 ioMemory PX600 2.6TB/PS: 172,000 円 ioMemory PX600 5.2TB/PS: 172,000 円 HDD 1.8TB/PC: 143,000 円 SSD 200GB/PC: 143,000 円 SSD 400GB/PC: 143,000 円
FC 接続ストレージオプション	FC-R 100GB: L1/PC: 0 円 FC-R 200GB: L2/PC: 0 円 FC-R 300GB: L3/PC: 0 円

	FC-R 400GB:L4/PC:0円 FC-R 500GB:L5/PC:0円 FC-R 1000GB:L10/PC:0円 FC-R 2000GB:L20/PC:0円 FC-R 3000GB:L30/PC:0円 FC-R 4000GB:L40/PC:0円 FC-R 5000GB:L50/PC:0円 FC-W 100GB:L1/PC:0円 FC-W 200GB:L2/PC:0円 FC-W 300GB:L3/PC:0円 FC-W 400GB:L4/PC:0円 FC-W 500GB:L5/PC:0円 FC-W 1000GB:L10/PC:0円 FC-W 2000GB:L20/PC:0円 FC-W 3000GB:L30/PC:0円 FC-W 4000GB:L40/PC:0円 FC-W 5000GB:L50/PC:0円
追加ディスクオプション/VW	0円
IIJプライベートバックボーンサービス連携オプション 1Gbps	0円

2 月額費用

(1) 基本料金

(i)パブリックリソース関係

中分類	小分類	品目	料金
仮想サーバ	性能保証タイプ	VG1-3	5,800円
		VG2-6	14,300円
		VG4-12	25,800円
		VG6-24	41,800円
		VG8-32	50,000円
		VG12-48	68,000円
		VG16-64	95,000円
		VG2-3	8,500円
		VG4-6	18,100円
		VG6-12	29,700円

		VG8-24	47,300 円
		VG12-32	57,000 円
		VG1-6	11,000 円
		VG2-12	22,000 円
		VG4-24	38,500 円
		VG6-32	47,500 円
		VG8-48	60,000 円
	ベストエフォートタイプ	VB0-1	1,100 円及び転送料 金(注 1)
		VB1-2	2,800 円及び転送料 金(注 1)
		VB2-3	7,200 円及び転送料 金(注 1)
		VB4-6	14,500 円及び転送料 金(注 1)
		VB8-12	26,500 円及び転送料 金(注 1)
		VB12-24	48,000 円及び転送料 金(注 1)
		VB16-32	65,000 円及び転送料 金(注 1)
		VB1-1	1,650 円及び転送料 金(注 1)
		VB2-2	5,500 円及び転送料 金(注 1)
		VB4-3	8,800 円及び転送料 金(注 1)
		VB8-6	17,800 円及び転送料 金(注 1)
		VB12-12	34,500 円及び転送料 金(注 1)
		VB0-2	2,200 円及び転送料 金(注 1)
		VB1-3	3,500 円及び転送料 金(注 1)

		VB2-6	12,500 円及び転送料 金(注 1)	
		VB4-12	22,000 円及び転送料 金(注 1)	
		VB8-24	38,800 円及び転送料 金(注 1)	
	専有タイプ	VD16-96-SSD	105,000 円	
		VD16-192-FIPX	156,000 円	
		VD20-256-NVME	280,000 円	
システムストレージ	タイプ S	S30GB/CentOS 6 : 64bit	1,000 円	
		S30GB/CentOS 7 : 64bit	1,000 円	
		S30GB/RHEL 6 : 64bit	8,800 円	
		S30GB/RHEL 7 : 64bit	8,800 円	
		S30GB/Ubuntu 14.04 : 64bit	1,000 円	
		S30GB/Ubuntu 16.04 : 64bit	1,000 円	
		S30GB/Ubuntu 18.04 : 64bit	1,000 円	
		S60GB/Windows Server 2008 R2 Standard : 64bit	7,000 円	
		S60GB/Windows Server 2012 R2 Standard : 64bit	7,000 円	
		S60GB/Windows Server 2016 Standard : 64bit	7,000 円	
		タイプ X	SX30GB/CentOS 6 : 64bit	1,000 円

		SX30GB/CentOS 7 : 64bit	1,000 円
		SX30GB/CentOS 8 : 64bit	1,000 円
		SX30GB/RHEL 6 : 64bit	8,800 円
		SX30GB/RHEL 7 : 64bit	8,800 円
		SX30GB/RHEL 8 : 64bit	8,800 円
		SX30GB/Ubuntu 14.04 : 64bit	1,000 円
		SX30GB/Ubuntu 16.04 : 64bit	1,000 円
		SX30GB/Ubuntu 18.04 : 64bit	1,000 円
		SX30GB/Ubuntu 20.04 : 64bit	1,000 円
		SX60GB/Windows Server 2008 R2 Standard : 64bit	7,000 円
		SX60GB/Windows Server 2012 R2 Standard : 64bit	7,000 円
		SX60GB/Windows Server 2016 Standard : 64bit	7,000 円
		SX60GB/Windows Server 2019 Standard : 64bit	7,000 円
		SX30GB/AlmaLinux 8 : 64bit	1,000 円
		SX30GB/CentOS Stream 8 : 64bit	1,000 円
追加ストレージ	性能保証タイプ S	G100GB:IOPS1000	8,400 円

		G100GB : IOPS2000	15,600 円
		G300GB : IOPS1000	11,520 円
		G300GB : IOPS2000	21,200 円
		G300GB : IOPS3000	28,000 円
		G500GB : IOPS2000	25,200 円
		G500GB : IOPS3000	32,000 円
		G500GB : IOPS4000	36,000 円
		G1000GB : IOPS3000	36,000 円
		G1000GB : IOPS4000	44,000 円
		G1000GB : IOPS5000	52,000 円
	性能保証タイプ X	GX100GB : IOPS1000	8,400 円
		GX100GB : IOPS2000	15,600 円
		GX300GB : IOPS1000	11,520 円
		GX300GB : IOPS2000	21,200 円
		GX300GB : IOPS3000	28,000 円
		GX500GB : IOPS2000	25,200 円
		GX500GB : IOPS3000	32,000 円
		GX500GB : IOPS4000	36,000 円
		GX1000GB : IOPS3000	36,000 円
		GX1000GB : IOPS4000	44,000 円
		GX1000GB : IOPS5000	52,000 円
	ベストエフォートタイプ S	B100GB	1,500 円
		B300GB	4,200 円
		B500GB	6,500 円
		B1000GB	12,000 円
		B2000GB	30,000 円
	ベストエフォートタイプ X	BX100GB	1,500 円
		BX300GB	4,200 円
		BX500GB	6,500 円
		BX1000GB	12,000 円
		BX2000GB	30,000 円
ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	10GB あたり 110 円
ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	ストレージアーカイブ	10GB あたり 110 円

ネットワーク	インターネット接続	グローバル IP アドレス/V	1,000 円
	プライベートネットワーク	プライベートネットワーク/V	2,000 円
FW/LB	FW+LB 専有タイプ	FW+LB/D 10Mbps	30,000 円 ただし、冗長構成ありの場合には 60,000 円
		FW+LB/D 100Mbps	50,000 円 ただし、冗長構成ありの場合には 100,000 円
		FW+LB/D 150Mbps	75,000 円 ただし、冗長構成ありの場合には 150,000 円
		FW+LB/D 1000Mbps	150,000 円 ただし、冗長構成ありの場合には 300,000 円
	FW+LB ベストエフォートタイプ	FW+LB/B 1000Mbps	2,200 円及び転送料金(注 2)
	ファイアウォール	FW 100Mbps	30,000 円
		FW 300Mbps	50,000 円
FW 500Mbps		82,500 円	

(注 1)中分類を仮想サーバ、小分類をベストエフォートタイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の月額費用は、上記一覧において月額費用として定める額に、利用月の全時間に占めるサーバの起動時間(1 時間単位で切り上げます)の割合を乗じた額に、転送料金(インターネットとの通信に係るデータ転送量 1GB あたり 5 円)を加算した額とします。

(注 2)中分類を FW/LB、小分類を FW+LB ベストエフォートタイプとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の月額費用は、上記一覧において月額費用として定める額に、転送料金(インターネットとの通信に係るデータ転送量 1GB あたり 5 円)を加算した額とします。

(ii)プライベートリソース関係

中分類	小分類	品目	料金
物理サーバ	シングルタイプ	PS12-64-C	75,000 円
		PS12-64-R	85,000 円
		PS12-64-W	79,000 円

		PS16-64-C	85,000 円
		PS16-64-R	95,000 円
		PS16-64-W	89,000 円
		PS24-96-C	88,000 円
		PS24-96-R	100,000 円
		PS24-96-W	92,500 円
	クラスタタイプ	PS12-64-FC-R	194,000 円
		PS12-64-FC-W	182,000 円
		PC16-64-FC-R	214,000 円
		PC16-64-FC-W	202,000 円
		PC24-96-FC-R	226,500 円
		PC24-96-FC-W	212,500 円
仮想化プラットフォーム VMware vSphere ESXi サーバ	ベースセット	ベースセット/VW	0 円
	バックアップセット	バックアップセット /VW	基本料金 30,000 円 及び従量料金(注)
		VW12-128-FC	108,000 円
		VW16-128-FC/S2	118,000 円
		VW16-128-FC- 10G/S3	118,000 円
		VW24-192-FC/S4	228,000 円
		VW24-192-FC-10G	228,000 円
		VW24-192-FC- 10G/S2	228,000 円
		VW24-192-FC- 10G/S3	228,000 円
		VW24-192-FC- 10G/S4	228,000 円
		VW24-192-FC- 10G/S5	円
		VW48-1024-FC- 10G/S2	510,000 円
		VW48-1024-FC- 10G/S3	510,000 円

		VW48-1536-FC-10G/S5	540,000 円
		VW96-1024-FC-10G/S2	610,000 円
		VW96-1024-FC-10G/S3	610,000 円
	データストア	NFS 100GB/VW	5,000 円
		NFS 1TB/VW	20,000 円
		NFS 2TB/VW	34,000 円
		NFS 3TB/VW	48,000 円
		NFS 4TB/VW	64,000 円
		NFS 5TB/VW	78,000 円
		NFS 10TB/VW	150,000 円
		FC 100GB:L1/VW	12,000 円
		FC 1TB:L10/VW	60,000 円
		FC 2TB:L20/VW	100,000 円
		FC 3TB:L30/VW	150,000 円
		FC 4TB:L40/VW	200,000 円
		FC 5TB:L50/VW	250,000 円
		FC 10TB:L100/VW	500,000 円
		FC/E 100GB:L1/VW	13,200 円
		FC/E 1TB:L10/VW	66,000 円
		FC/E 2TB:L20/VW	110,000 円
		FC/E 3TB:L30/VW	165,000 円
		FC/E 4TB:L40/VW	220,000 円
		FC/E 5TB:L50/VW	275,000 円
	FC/E 10TB:L100/VW	550,000 円	
ネットワーク	インターネット接続	インターネット接続/28	5,600 円
		インターネット接続/27	8,800 円
		インターネット接続/26	15,200 円

		インターネット接続 /25	28,000 円
		インターネット接続 /24	53,600 円
	プライベートネットワ ーク	プライベートネットワ ーク/P	2,000 円
		プライベートネットワ ーク 1Gbps/VW	2,000 円
		プライベートネットワ ーク 10Gbps/VW	4,000 円
		ローカルネットワー ク 1Gbps/VW	2,000 円
ローカルネットワー ク 10Gbps/VW	4,000 円		
コネクタ	サービスコネクタ	サービスコネクタ 1Ux2/IIJ マネージドフ ァイアウォールサービ ス	98,000 円
		サービスコネクタ 2Ux2/IIJ マネージドフ ァイアウォールサービ ス	178,000 円
	DC コネクタ	DC コネクタ 10Gbps	280,000 円
	データストアコネクタ	データストアコネクタ FC/VW	130,000 円
	バックアップコネクタ	バックアップコネクタ ER FC/VW	130,000 円

(注)中分類を仮想化プラットフォーム VW シリーズ、小分類をバックアップセットとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の月額費用は、上記一覧において基本料金として定める額に従量料金(バックアップの論理サイズの月平均にデータ転送量の総和を加えた値に対して 1GB あたり 30 円)を加算した額とします。

(iii)ストレージリソース関係

中分類	小分類	品目	料金
NFS ストレージ	プライマリ NFS サー バ	プライマリ NFS サー バ	基本料金 8,000 円及 び帯域使用料(注)

	リモートサイト NFS サーバ	リモートサイト NFS サーバ	基本料金 8,000 円及び帯域使用料(注)
	NFS ボリューム	NFS ボリューム P	100GB あたり 800 円
		NFS ボリューム PL	100GB あたり 1,500 円
		NFS ボリューム PR	100GB あたり 3,000 円
		NFS ボリューム PLR	100GB あたり 3,700 円
CIFS ストレージ	プライマリ CIFS サーバ	プライマリ CIFS サーバ	基本料金 8,000 円及び帯域使用料(注)
	リモートサイト CIFS サーバ	リモートサイト CIFS サーバ	基本料金 8,000 円及び帯域使用料(注)
	CIFS ボリューム	CIFS ボリューム P	100GB あたり 800 円
		CIFS ボリューム PL	100GB あたり 1,500 円
		CIFS ボリューム PR	100GB あたり 3,000 円
CIFS ボリューム PLR		100GB あたり 3,700 円	

(注)中分類を NFS ストレージ、小分類をプライマリ NFS サーバ及びリモートサイト NFS サーバ並びに中分類を CIFS ストレージ、小分類をプライマリ CIFS サーバ及びリモートサイト CIFS サーバとする IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の月額費用は、上記一覧において基本料金として定める額に帯域使用料(10Mbps あたり 600 円)を加算した額とします。帯域使用量は、契約者が 10Mbps から 1000Mbps の範囲で、10Mbps 単位で指定するものとします。

(2) オプションサービス

オプションサービス名称	料金
追加メモリオプション	RAM 128GB/PS: 42,000 円
	RAM 128GB/PC: 84,000 円
	RAM 128GB/VW: 42,000 円
	RAM 192GB/PS: 52,000 円
	RAM 192GB/PC: 104,000 円
	RAM 192GB/VW: 52,000 円
	RAM 288GB/PS: 104,000 円
	RAM 288GB/PC: 208,000 円
RAM 1024GB/VW: 60,000 円	

追加ローカルストレージオプション	HDD 1.8TB/PS: 10,000 円 SSD 200GB/PS: 90,000 円 SSD 400GB/PS: 13,000 円 ioMemory PX600 1.3TB/PS: 60,000 円 ioMemory PX600 2.6TB/PS: 90,000 円 ioMemory PX600 5.2TB/PS: 160,000 円 HDD 1.8TB/PC: 20,000 円 SSD 200GB/PC: 180,000 円 SSD 400GB/PC: 26,000 円
FC 接続ストレージオプション	FC-R 100GB: L1/PC: 6,500 円 FC-R 200GB: L2/PC: 13,000 円 FC-R 300GB: L3/PC: 19,500 円 FC-R 400GB: L4/PC: 26,000 円 FC-R 500GB: L5/PC: 32,500 円 FC-R 1000GB: L10/PC: 50,000 円 FC-R 2000GB: L20/PC: 90,000 円 FC-R 3000GB: L30/PC: 135,000 円 FC-R 4000GB: L40/PC: 180,000 円 FC-R 5000GB: L50/PC: 225,000 円 FC-W 100GB: L1/PC: 6,500 円 FC-W 200GB: L2/PC: 13,000 円 FC-W 300GB: L3/PC: 19,500 円 FC-W 400GB: L4/PC: 26,000 円 FC-W 500GB: L5/PC: 32,500 円 FC-W 1000GB: L10/PC: 50,000 円 FC-W 2000GB: L20/PC: 90,000 円 FC-W 3000GB: L30/PC: 135,000 円 FC-W 4000GB: L40/PC: 180,000 円 FC-W 5000GB: L50/PC: 225,000 円
追加ディスクオプション/VW	6,000 円
IIJ プライベートバックボーンサービス連携オプション 1Gbps	330,000 円

備考

(1)追加メモリオプションの同時利用可能数の上限は、一の IIJ GIO インフラストラクチャー P2 の物理サーバにつき 2、VMware vSphere ESXi サーバにつき 1 とします。ただし、品目

を VW96-1024-FC-10G/S2 とする VMware vSphere ESXi サーバであって、タイプを RAM 1024GB/VW とする追加メモリオプションを利用する場合にあつては、追加メモリオプションの同時利用可能数の上限は 3 とします。

(2)追加ローカルストレージオプションの同時利用可能数の上限は、一の IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の物理サーバにつき 4 とします。

(3)FC 接続ストレージオプションの同時利用可能数の上限は、一の IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の物理サーバにつき 6 とします。

(4)追加ディスクオプション/VW の同時利用可能数の上限は、一の IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の管理単位につき 5 とします。

(5)IIJ プライベートバックボーンサービス連携オプション 1Gbps の同時利用可能数の上限は、一の DC コネクタにつき 1 とします。

別紙 3 最低利用期間内解除調定金 [第 12 条関係]

1 第 12 条第 1 項関係

IIJ GIO インフラストラクチャーP2 の品目に応じ、第 3 条(最低利用期間)の規定に基づき設定された最低利用期間の残余の期間に対応する別紙 2 の 2.月額費用(1)に定める金額

2 第 12 条第 2 項関係

第 8 条(オプションサービス)第 3 項の規定に基づき設定された最低利用期間の残余の期間に対応する別紙 2 の 2.月額費用(2)に定める金額

別紙 4 料金の減額 [第 13 条関係]

1 利用不能時の減額 (第 13 条第 1 項関係)

利用不能時間を 24 で除した数(小数点以下の端数は切り捨てます。)に月額費用の 30 分の 1 を乗じて算出した額を減額するものとする。

2 品質保証違背時の減額 (第 13 条第 2 項関係)

違背が生じた該当の IIJ GIO インフラストラクチャーP2 契約の月額費用の 10 分の 1 を減額するものとする。